

令和3年度 西栗栖小学校のめざす教育

たつの市立西栗栖小学校

学校教育目標

わくわく にこにこ きらきら
～ 一人一人の個性が輝き、豊かに生きる力を育む学校～

教科・領域における指導の重点

「わかる」と「できる」を大切にする学習指導	～算数科～
「伝え合う」学習活動の工夫	～国語科～
「ふるさと学習」の充実	～生活・総合～

めざす児童像

校訓（昭和61年制定）

「たかく」（知）	何事にも目標をもって意欲的に取り組み、よく考え常に高い理想に向かって努め励む児童
「あかるく」（徳）	身のまわりの整理整頓ができ、思いやりの心で誰とでも仲よく交わり、常に明るくまじめに行動できる児童
「たくましく」（体）	心も体も鍛え磨き合い、みだりに他人に左右されず、常にしっかりした考えと行動を身につける児童

アイウエオの約束

ア 朝ご飯	ご飯をしっかり食べて、元気に登校する
イ いい姿勢	腰骨を立てて、授業に集中する
ウ 運動	外でみんなと元気に遊び、体力の向上を図る
エ 笑顔	いつも笑顔で過ごして、自分がされて嫌なことは人にしない
オ お掃除	丁寧に掃除をして、学校や教室を大事にしたいという思いを持つ

目指す学校像

目指す教師像

一人一人の夢を育む学校 楽しく学びがいのある授業実践をする学校 教職員のチーム力を活かす学校 地域に根ざした学校	児童を主人公へ愛情を注ぐ教師 新たな課題に対応できる教師 ファミリー西栗栖として行動できる教師 児童・保護者・地域から信頼される教師
---	---

学校経営基本方針

スローガン 輝け、くりすの子 支え合い、学び合う児童の育成
— 輝く笑顔 一人ひとりが主人公 —

重点目標

児童につける4つの力

地域とともにできる体験活動を通じた豊かな心の醸成 特別支援教育を基盤とした学校づくり 人権が尊重される学校文化の創造 「学びのプロ」として期待される教職員の資質向上	人を大切にする力 自分の考えを持つ力 自分を表現する力 チャレンジする力
---	---

具体的実践事項

(1) 校内研修 研修主題 「伝え合い、支え合い、学び合う力を育む」

①研究課題

＊「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を促進する。

＊人権が尊重される学校文化の創造に向け、規範意識や他人を思いやる豊かな心を育成する。

②研究内容

＊学力の把握に基づくきめ細かな指導の充実 ＊各教科における言語活動の充実

(2) 各教科 **自分の考えを持つ力・自分を表現する力**

①表現力の育成（下校時のスピーチ、くりすの子発刊、朗読会、読書習慣）

②算数・理科好きの裾野の拡大

③教育活動全体を通じた道徳教育の充実

④他の領域と関連付けた人権学習の充実

⑤外国語活動におけるコミュニケーション能力の育成

⑥体育を通じた体力づくり・健やかな体づくり

⑦探求型での総合的な学習の時間の推進

(3) 特別活動 **チャレンジする力**

①学級目標の設定・学級経営計画の策定・実行による学級活動の充実

②児童会活動・委員会活動・クラブ活動の充実

③異年齢集団の充実

(4) 生徒指導 **人を大切にする力**

①温かい言語環境を大切にされた言葉づかいの徹底を図る

「はい」「おはよう」「ありがとう」「さようなら」

②危機管理のための情報交換と指導体制の確立

（最悪を想定、慎重に、素早く、誠意を持って、組織で対応）

③いじめ・不登校児童ゼロ、迅速で組織的な対応（毎月你的生活アンケートの実施）

④継続的な教育相談（個人面談・児童の行動記録）

⑤心と学び舎を磨く清掃指導の徹底

⑥学校を核とした家庭・地域との連携・協力

(5) 保健・安全指導 **自分の考えを持つ力**

①基本的な保健衛生の習慣化（歯磨き・手洗い・健康観察）

②食育の推進による健康づくり

③児童の内面を理解し、寄り添うカウンセリング

④安全・防犯・防災への危機管理

⑤緊急時における保護者・地域への密接な連絡体制の確立と情報の共有

⑥定期的・臨時的な安全点検の実施

(6) 特別支援教育 **人を大切にする力・自分を表現する力**

①特別支援教育コーディネーターを配置し、支援の必要な児童の個別の教育支援計画を作成

②支援委員会を定期的に開催して全職員で支援を要する児童の実態や支援策を共有

③特別支援教育の推進のための研修を計画・実施